

平成24年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

小論文

工学部 情報工学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

1990年代からの世界規模での本格的なインターネットの普及によって、今やインターネットの利用者は、世界で20億人を突破しています。このような状況の中で、近年、インターネット上で、ブログやツイッター、フェイスブックなどの、いわゆるソーシャルネットワークワーキングサービスが登場し、急速に利用者が増えています。このようなソーシャルネットワークワーキングサービスでは、実際に本人に会わなくてもネットワークを介してコミュニケーションを図ることができるなどのメリットがある反面、様々な問題も指摘されています。

以上のことを踏まえて、私たちの暮らしを今よりも豊かで便利なものにするために、ソーシャルネットワークワーキングサービスをどのように利用し、関わっていけばよいかということについて、次の3つのキーワードを参考にして、あなたの考え（応用やアイデアなど）を含めて800字以上、1200字以内で論じなさい。

【キーワード】

- ① 教育 ②モラル・マナー ③コミュニティ

平成24年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

小 論 文

工学部 情報工学科

出題の意図

近年、ブログやツイッター、フェイスブックなどのソーシャルネットワーキングサービスが登場し、急速に利用者が増えている。一方、ソーシャルネットワーキングサービスの多くは、匿名性が完全には排除されていないコミュニケーションツールであるため、そのことに起因する様々な問題が指摘されている。

以上のことを踏まえて、次に示す意図で出題する。

- ① 新しい情報サービスに関する知識を問う。
- ② 新しい情報サービスに関する応用力・創造力を問う。

以上